



きんひが通信

令和元年10月11日

〈第26号〉

校長 平塚智康

秋のバス見学会

10月4日（金）、1～5年生の秋のバス見学会が行われました。あいにくの天候でしたが、どの学年も施設の見学や聞き取りを通して、様々なことを学んだり体験したりできました。

- 【1・2年】 ふれあい昆虫館（生活科・理科）
- 【3年】 みそ工場（社会科・国語科）・エンゼルランド（理科）
- 【4年】 恐竜博物館（理科）
- 【5年】 NHK 金沢放送局・北陸中日新聞本社工場（社会科）



〈1・2年生 ふれあい昆虫館で生き物観察〉



〈4年生 恐竜博物館で化石発掘体験〉

「たのしかったえん足」 2年生

わたしは、10月4日金曜日、えん足にいきました。いき先は、ふれあいこん虫かんとつる来じどうかんでした。

天気は、雨でざんねんだったけど、みんなで行くのだから、ぜったいたのしいと思いました。

バスの中では、白だんはしりとりをしました。わたしは、一ばんにセリフをいうかかりで、上手に言うことができたのでうれしかったです。

まず、こん虫かんにつきました。こん虫かんでは、とんぼやちょうちょのひょう本がとてもきれいでした。しかし、かぶと虫やクモはとても気もちわるかったです。でも、ちょうちょ園では、すごくきれいで大きなちょうちょがわたしのあんぜんぼうしにとまって、とてもびっくりしたけど、とてもうれしかったです。

つぎに、つるぎじどうかんにいきました。ついてすぐに、おべんとうをたべました。おかあさんが、がんばって作ったゴマちゃんのおにぎりがとてもおいしかったです。みんなにかわいいと言われて、とてもうれしかったです。みんなでフラフープをして1いになることができました。

お天気はわるかったけど、とてもたのしいえん足になりました。らい年はどこに行くのかたのしみです。



ちょうちょの観察をしたり、友達とゲームをして遊んだり、おいしいお弁当を食べたりして、とっても楽しかったんですね。天気はわるくても、「みんなで行くから、ぜったいたのしい」んだよね。みんなで仲良く楽しくすごせるって、とってもすてきなことです。



えっ4色でカラー印刷 加賀の児童 新聞作り学ぶ

加賀市錦城東小学校の五年生四十一人が四日、金沢市北安江の北陸中日新聞幸工場を訪れ、新聞の発行の仕組みを学んだ。
児童たちは、この日の夕刊が高速の回転機で刷られ、配達する地域ごとに仕分けられていく工程を見学。本紙NIEコーナーディレクターの松坂浩一郎さんから、「リード」と呼ばれる文章の冒頭に大切なことが書いてある新聞記事の特徴などを習った。



新聞の印刷の仕組みを学ぶ児童たち—
金沢市北安江の北陸中日新聞幸工場で

飯田美里さん(こは黒と黄、空色、赤紫のインキしか使わずにカラーの紙面が作られていると知り、一四つの色でカラフルな色が出せるなんて知らなかった)と驚いた表情。
可部谷圭輝君(こは)は「ふだんから興味があるスポーツの記事が大きく載っているときに新聞を見るので、作り方がわかって面白かった」と話していた。
(小佐野慧太)

ふむふむ。なるほど!

(北陸中日新聞 10月5日朝刊より)

表彰の記録

【MOA 美術館加賀児童作品展】

- ・北國新聞社賞 3年生
- ・佳作 4年生
- 2年生

(※3人の作品は、10月12日~14日、加賀市美術館に展示されます。)

すごいね!

【小松空港絵画コンクール】

- ・優秀賞 3年生

おめでとう!

お知らせコーナー

【大聖寺 文化の祭典】 場所：大聖寺地区会館

10月19日(土)午前10時~午後3時頃までの間、本校お茶クラブの4年生児童、3名が茶席のお手伝いをします。ベトナム料理のコーナーもあります。

(※詳細は「広報大聖寺10月号」でご確認ください。)

みんな、来てね!